

安心の暮らしの基本は医療と介護の連携から

怪我や急病のみならず、持病、体調不良に備え、医療が身近にあると安心です。

しかし、この安心は診療所が身近にあるだけではなく、医師・看護師と連携した介護スタッフが適時・適切な援助をして初めて実現するものです。今特集では、医療と介護の連携について、具体的にどんなサービスなのか責任者に聞きました。

●夜間や緊急時には介護スタッフがすぐに駆けつけます。

急な体調の変化など特に夜間などは、とても心配になります。急に体調の変化が起こった時にも、近くに居る介護スタッフがすぐに駆け付けて、状態を確認して必要な医療機関への受診の手配を行います。そして医療スタッフへの状態の説明などスムーズな引き継ぎをしています。

●退院後に早く生活リズムを取り戻せるようにお手伝いします。

入院中からお見舞いを行い退院が近づいたときには、退院後の生活の不安などしっかりと話しをお聞きして解決を目指します。

退院後に早く生活リズムを取り戻すために、医師から退院後の注意点などこれからの生活に必要な情報をしっかりと入手。介護スタッフと一緒に生活の組み立てを行い、ケアプランを立案の上、生活をサポートしています。

医師よりリハビリとして散歩などの運動を勧められることもありますが、その場合には介護スタッフが施設内で散歩にお誘いをして体を動かしていただくこともあります。

●介護スタッフが医師と連絡を取り合い病状にあわせた介護サービスを行います。

自身の体の状態をきちっと医師に伝えることが難しい場合もあります。そのような時には身近な介護スタッフが、医師に状態の説明をおこないます。医師から処方された薬の決められた回数やその他の指示を守り、一人でできないことも介護スタッフがお手伝いしていきます。

●体調が悪い時は受診の付き添いをします。

体調不良の時など一人で病院に行けないときは、介護のスタッフが一緒に病院に付き添います。付き添いが可能な医療機関には、ゆうゆうの里から半径5キロ以内のエリアにある眼科・整形外科・皮膚科・耳鼻科・歯科など全てのクリニック、及び施設が定めた神戸市内の大学病院や総合病院が含まれます。神戸市内の大きな病院には神戸大学病院、先端医療センター病院などがカバーされていますので安心です。



ケアサービス課課長 新谷典子

私たちスタッフが毎日の暮らしに寄り添います。

ケアサービス課課長 新谷典子

ひとりで悩まないでいただきたい。私たちゆうゆうの里のスタッフが、ゆうゆうの里の医療スタッフと連携しすこしでも不安を取り除くように努めて参ります。時には、家族のような気持ちになり寄り添いたいと思っています。

神戸〈ゆうゆうの里〉入居者インタビュー

「毎日を精一杯楽しむ」

のぐち やすこ
野口 康子 様 (74歳)

入居のきっかけ

69歳で宮崎県から引越ししてきて6年目を迎えています。主人とその土地の人柄や雰囲気惚れ込み「老後も住み易いようにと建てた家」に住んでいました。ところが思いがけず早く主人に先立たれました。葬儀をすませた夜に倒れてしまい、近隣の方やたまたま通りかかった医師に助けられました。一人暮らしとなり、元気かどうかの確認に「朝起きたらカーテンを開けてね」と近隣の人達に優しく見守られながら生活をしていました。でも、いつまでも皆の世話になって暮らす訳にはいかないと決断して一周忌をすませた後、神戸に住む妹を頼りに神戸〈ゆうゆうの里〉へ入居しました。

旅行

旅行が大好きで主人とは、あちこち国内外を旅行しました。今はひとりになりましたけど、自分では考えもつかない国に行き、日本にはない景色を見ることが毎回とても魅力的です。例えば壮大なイグアスの滝、マチュピチュ、ナミビアではアザラシに好かれてしまいました！笑 ガラパゴス諸島では、カツオドリの求愛やイグアナも目の前で見ることができました。そして世界各地の料理を食べたり飲んだり本当に旅行は楽しい！！また次の予定も立てている所です。

帰ってきたあとも旅行の余韻に浸りながら写真や資料を整理するのは楽しい。里のパソコン教室で教えてもらいながら作ったシルバーカレッジ卒業旅行アルバムはとっても気に入っています。ゆうゆうの里に入居して鍵一つで長期旅行も安心して出掛けることができ助かっています。

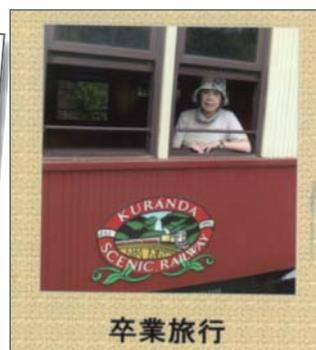
手作りアルバム



ナミビアのアザラシ



イグアスの滝



卒業旅行

☆毎日を精一杯楽しむ☆

私は嫌な事は先延ばし！「明日目が覚めなくてもいいや」って気持ちで「毎日を精一杯楽しむ」事にしていきます！！バドミントン・テニスはそれぞれ週2回。テニスはシルバーカレッジへの通学をきっかけに始めて、卒業した今も仲間と楽しんでいます。お酒が大好きで、サークルの後に友人と飲みに行く事もしばしば。韓国語教室へも行っていきます。

そして、里では気の合う友人と月2回麻雀。去年から、里でバーテンダーを招いての“YOUゆう～BAR”も始まって毎月楽しみにしています。麻雀仲間“お酒が飲めなくても雰囲気を楽しみたい”という方もいらして、いつも皆で一緒に参加してワイワイいいながら夜のひとときを過ごしています。

こんな毎日を楽しむ為には、体力が必要です。アスレチックジムトレーニングには毎週参加。「本当にすごく良いと実感しています！！」

体重管理をしっかりとやっているの、1回ジムを休んでしまうと体脂肪率に影響があるほど。スタッフが付いてくれて施設内で体力作りができることがとってもありがたいの。

それと自然環境が抜群！！「ゆうゆうの里は四季がすぐ身近で感じられて良いね～」ってしみじみ話をしたの。私は、とっても眺めの良い部屋にいるから“霧が出たときの景色”が幻想的でお気に入り。朝のゴミ出しも、朝日と澄んだ空をすごく楽しみにしています！！終の棲家の安心を得る為に入居して、こんなに自然



“YOU ゆう～BAR”で麻雀仲間と乾杯！！
(真中 野口様)

図書室魅力化プロジェクト 発進!

書籍好きのご入居者が大切に利用してきた図書室。「もっと魅力的な場所にしていきたい」という職員が集まってプロジェクト活動が始まりました。この春、魅力化第一弾のお披露目です。

蔵書の数2,000冊に比べて貸出数はひと月に20～30冊。ご入居者の「探しづらい」「なんとなく暗い」そして「私達に本を読む楽しみをもっとちょうだい」という声に押され、図書室が動き出しました。

まず本の整理をし、大きさや厚さを考え、手に取りやすい位置を決め、ジャンル別に分けました。見出しに著者



どの作者がお気に入り?



葉・テキパキ楽しく作成中



神戸施設限定しおり 出来上がり!



居心地の良さをお試しあれ!?

の名前と顔写真を貼り付けると、「あらこの人って案外オトコマエね」と作者が

ぐんと身近に感じられます。一番目線がいくところには、きれいな表紙の雑誌で春らしい色合いを重ね、入口にはちょっとおしゃれなポスターを貼り、気軽に立ち寄っていただくお誘いをしました。図書室の西側の棚は“貴重本コーナー”として年代物の全集がどっしりと居並び、東側には、受賞本など今をときめく話題の本がカラフルなポップとともに、活気とワクワク感を提供しています。随所にある素朴な絵や観葉植物でホッとできる空間も誕生しました。

なにより「本には葉が必需品!」ということで、ご入居者に応援をお願いしたところ、20人ほどの見事な連携プレーで、たちまちこの世にひとつの葉が100枚以上仕上がりました。本を借りる時、自由にお持ち帰りできます。

迷いながらも楽しく取り組んできたこのプロジェクト、発進から2ヶ月、とうとうひと月の貸出数が100冊を超えました!「ここに来ると興味のなかった本でも手に取ってしまう」「葉、私も作るからね」「今年、こんな良いことが起こるとは思わなかった」などたくさんの声に励まされています。第二弾に向けてまだまだ図書室の魅力化は進みます。

どうぞ一度のぞきにいらしてください。

図書係です
嘉崎・伊澤・辻



● 体験入居のご案内 ●

神戸〈ゆうゆうの里〉での暮らしを実際に体験してみませんか？

ジムトレーニングやサークル活動への参加。駅周辺ご案内等、ご希望に沿った体験入居プランを提案させていただきます。

費用

1泊2日(夕食・朝食付) お一人様3,000円(税込)
お部屋には浴衣・タオル類・洗面具一式をご用意しております。
お気軽にお越しください。(事前にご予約ください)



■ 体験入居居室例 ■
A4タイプ (32.2㎡)

<食事例>

朝食

朝の栄養
一番大切に!



昼食

以外にあっさり、
味はしっかり



牛肉の時雨煮丼

夕食

ボリューム満点
野菜も
たっぷり



ハンバーグとクリームコロッケ

夕食

魚料理は
ほんとに
オススメです!



カレーの煮つけ

● 見学会のご案内 ●

初めての方に最適な見学会です。
春の日差しが心地よいこの季節に是非
ご見学へお越しください。

日程

平成26年 6月6日(金)・6月12日(木)
7月9日(水)・7月22日(火)

集合

- JR三ノ宮駅 中央改札口前…午前10時25分
- 阪急西宮北口駅 南改札口前…午前 9時45分

参加費用

お一人様 1,000円(昼食付・税込)

定員

25名(予約制)

▼お申込・お問い合わせは

フリーダイヤル **0120-658-870** 神戸〈ゆうゆうの里〉